

幸田中学校をそっと支えてくださっている方々

230601

先日、3年生のあるクラスの学級通信で触れられていた「幸田中学校をそっと支えてくださっている方々」について紹介します。

3年生のあるクラスの学級通信より抜粋



生活の中で、先生がほっとする瞬間の一つに、校内にそっと飾られているお花を見る瞬間があります。このお花、実はボランティアの志賀さん、小野さん、そして国語の安井先生などが、飾ってくださっています。ボランティアのお二人は月に2回程、お花を生けに来校してくださっていて、右の花瓶も手作りだとか。

自分たちの生活をそっと支えてくださっている方々が、実はたくさんいることに感謝ですね。



この通信に紹介されている志賀様、小野様は、生花ボランティアとして、37年間もの長い間、定期的に生け花で幸田中学校を飾ってくださっています。玄関や階段の踊り場等に季節に合った花を生けていただき、生徒の皆さんが季節を感じたり、心を落ち着かせたりすることができていると思います。また、入学式や卒業式では、式の雰囲気にもふさわしい生花を準備して下さり、学校全体に厳かで華やかな雰囲気を創り出してくださっています。長年に渡って、幸田中学校が潤うようにと活動してくださっていて、本当にありがたいことです。職員玄関を通ったときにお見えになったら、ぜひ感謝の言葉を伝えてください。



また、3年生の国語を担当してくださっている安井先生も、ご自宅に咲いている花を持ってきて、花瓶に挿して廊下に飾ったりしてくださっています。さりげなく、そっと生徒のためにと動いていてくださることに頭が下がります。

みなさん、本当にありがとうございます。